

令和5年度 図南小学校 学校目標に関するアンケート集計結果(1学期)

NO	質問項目		あてはまる		だいたいあてはまる		あまりあてはまらない	
学ぶ意欲を引き出す授業	①※ 自分の考えを、分かりやすく発表していますか。	教員	73.0%	↓		27.0%		
		児童	84.1%			15.9%		
		保護者	90.1%			9.9%		
	② 分かりやすくノートをまとめていますか。	教員	75.0%			25.0%		
		児童	90.7%			9.3%		
③※ 先生や友達の話をしっかり聞き取ろうとしていますか。	教員	78.0%			22.0%			
	児童	97.2%			2.8%			
	保護者	87.2%			12.8%			
④ 自主的に家庭学習をしていますか。	教員	81.0%			19.0%			
	児童	88.8%	↑		11.2%			
	保護者	74.7%			25.3%			
⑤※ 授業で自分の考えをもっていますか。	教員	83.0%	↓		17.0%			
	児童	96.3%			3.7%			
	保護者	99.0%			1.0%			
安心して生活できる学級	⑥※ 時と場に応じて、先にあいさつをしていますか。	教員	70.0%	↓		30.0%		
		児童	93.4%			6.6%		
		保護者	91.1%			8.9%		
	⑦ 身の回りの整理整頓をしていますか。	教員	77.0%			23.0%		
		児童	89.6%			10.4%		
	⑧ やさしい言葉づかいで話していますか。	教員	70.0%	↓		30.0%		
		児童	87.0%			13.0%		
		保護者	83.5%			16.5%		
	⑨ 時間を守って、行動していますか。	教員	75.0%			25.0%		
		児童	96.3%			3.7%		
	⑩ 物を大切に使っていますか。	教員	77.0%			23.0%		
		児童	96.3%			3.7%		
⑪ 約束を守って行動していますか。	教員	73.0%			27.0%			
	児童	94.4%			5.6%			
⑫ 友達やクラスのいいところを話していますか。	教員	83.0%			17.0%			
	児童	93.5%			6.5%			
	保護者	87.3%			12.7%			
自己肯定感を高める活動	⑬ 学習や生活の目標をもち、粘り強く努力していますか。	教員	90.0%			10.0%		
		児童	94.4%			5.6%		
		保護者	79.4%			20.6%		
	⑭ 4月からこれまで、自分のがんばったところが増えましたか。	教員	83.0%			17.0%		
		児童	91.6%			8.4%		
		保護者	98.0%			2.0%		
⑮ 毎日元気に学校に登校していますか。	児童	95.4%			4.6%			
	保護者	94.1%			5.9%			

⑳ ※の印は、長者中学校・長者小学校・図南小学校の共通の取組です。昨年度11月のアンケートと比較して大きく変動した点。

学校評価アンケートの考察と2学期に取り組むこと

保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

昨年度と同じ項目についてアンケートを集計しました。児童は、ほとんどの項目で高い自己評価をしています。日常の指導を素直に聞きながら頑張っている成果だとうれしく思っています。昨年度11月のアンケートと比べると、教員の評価が下がっている項目がいくつか見られます。これまでも、1学期は新しい目標をたてたり取り組み方を変えたりするので、教員の評価が低い傾向にありました。2学期は子ども達にも分かりやすい取り組み方を具体的に示していきますので、子どもの力とともに教員の評価も上がっていくものと期待しています。

<学ぶ意欲を引き出す授業>

- ・①「自分の考えを分かりやすく話していますか」⑤「自分の考えをもっていましたか」について、教員の評価が下がりました。今年度の校内研修の取り組みで、必要感のある学習課題の設定や対話の場の工夫が手立てとして挙げられていますので、1学期は試行錯誤しながら学習を進めていました。そのため、教員の評価の仕方が厳しめであったともいえます。2学期は、考えたことを積極的に発表したり交流させたりするとともに、定着につなげていきたいと思えます。
- ・④「自主的に家庭学習をしていますか」では、児童の肯定的な評価が昨年度よりも10%以上伸びました。漢字計算テストに取り組んでいる期間にアンケートをとったことも影響していると思いますが、目標がはっきりしていると取り組み方にも違いが出るようです。これからの各学級での日常的な指導に生かしていきたいと思えます。

<安心して生活できる学級>

- ・⑤「時と場に応じて、先にあいさつをしていますか」で、教員の評価が昨年度よりも大きく下がりました。教員の反省からは、「先にという点がまだ」「全体として身に付いていない」という声が聞かれました。自分から先にあいさつする習慣を定着させていきたいものです。
- ・⑥「やさしい言葉づかい」が、教員をはじめ、3者とも下がりました。ふわふわ言葉の実践とともに、「〇〇さん」と呼ぶことを徹底していきたいと思えます。遊びの中でヒートアップすると、言葉や態度に現れるケースもあるので、個別に指導していくことも考えています。

<自己肯定感を高める活動>

- ・大きな行事については、活動前のめあて、活動中の取り組みの振り返りと修正、活動後の振り返りによる次の活動へのステップという流れで、自分の変容(成長)に気付かせる取り組みを行っています。高学年は活動の流れが定着しているようですが、低学年も担任の話聞きながら頑張り、自分の成長を感じているようです。今後も、友達同士の評価や教師からの励ましを続けながら、頑張っている様子や成果を積極的に伝えていきたいと思えます。